

平成 3 0 年 6 月 5 日 作 成

1. 出題範囲

「 2. 介護における尊厳の保持・自立支援」から

「 9. ころろとからだのしくみと生活支援技術」までとする。

2. 出題形式

筆記試験：三肢択一方式、正誤問題とする。

3. 出題数と配点方法

・ 択一問題 10 問 (1 問 × 4 点)

・ 正誤問題 15 問 (1 問 × 4 点)

全問正解：100 点

4. 合否判定基準

・ 70 点以上とする。

5. 不合格になったときの対応方法

・ 結果発表後、1 時間の補講のうえ再試験・再評価を行う。

なお再試験・再評価に係る合格基準は 70 点とする。

・ 補講・再試験・再評価を最大 5 回まで実施する。

なお、再試験・再評価の結果、不合格であった者には、個別指導を行い、最終試験

及び論文提出により、評価を行う。